

2019

6/5 発行

6月号(2)

ヤンキース

タイムス

仁弥 公式戦初マウンド！
豪腕で三振の山！！

将元 1安打ピッチング！
圧巻のピッチングを魅せる！

タイムリー2本！
開花した璃久！！

当たりが戻ってきた瞳真
ビッグインングの起点に！

大東大会もいよいよ3回戦へ！3回戦は中ファイターズ戦！先発将元、この日も打たせて捕るピッチングが見事にはまる！2回裏、調子が上がってきた瞳真がライトオーバーの2ベースヒットが起点となり、相手のエラーが続く、この所、良い処で打っている璃久がここでもタイムリー！これに相手のエラーが続出し、止めは再び瞳真のタイムリー！この一回一気に7点を奪った！3回表、四球で出たランナーをバンドで送られ、3塁まで進まれる。そして内野ゴロの間に一点を失うも、要所を締めて行く！その裏、ここも璃久が再びタイムリーで一点を追加！4回、主砲稔樹が3ベース放ち、今度は仁之助のタイムリー等で三点を追加！5回、仁弥がマウンドに！2三振を奪う好投でコールド勝ち！

続く4回戦は大阪野球少年団と対戦！ここで打順を変えてきた内山監督！ここまで調子上げてきた璃久を1番に起用！1回、稔樹、2回将元と単打を放つが得点には結びつかない。逆に先発の仁之助、4番、更に6番に連続2ベースを放たれ1点を先制された！しかし3回表、1番璃久がセンター前ヒットと結果を見せると、4番颯太がラッキーなヒットとなつてこの回逆転！この逆転となり、仁之助もギアが上がる！ヒット打たれるも、内野陣の踏ん張りがあり、ダブルプレイに切り抜ける！

長打2本で1点を失うも
要所を締める仁之助！

ダブルプレイで守備を
締める駿介！

ヒット2本と大活躍！
気を吐く颯太！！

絶対 盗塁許さず！
ランナーを刺す稔樹！

レフトへの飛球が
非常に多かった
必死に守る龍飛！

将元も複数安打！
打撃好調！

遂に1番に抜擢！
瑞久までもマル千ヒット！

ベンチも熱い！
自然と声援が飛ぶ！

またも仁弥がリリーフ！
制球苦しんだが無得点に！

5回表、再び颯太が2ベースヒット、駿介、仁弥の内野安打等で2点を追加！
更に6回表、先頭瑞久がレフト前にヒットを放つと穂樹のフライがエラーを誘い追加点！
その裏から、再び仁弥がマウンドにいきなりヒット打たれるもすかさず穂樹盗塁を刺す！
最終回、2アウトから将元センター前ヒットから3塁まで進むと、牽制悪送球の間にホームへ生還！
その裏、エラーで3塁まで進まれるが、颯太からのバックホームを穂樹タッチアウトにし、ピッチを脱した！最後はサードゴロでゲームセット！
いよいよ準決勝に！相手は地元横須賀ベースボールクラブ！
1回表、先発仁之助が横須賀の1番桑原がいきなり左中間を抜く3ベースヒットを打たれてしまいうー2番原田のサードゴロの間に1点を失う。この間僅か5球。この桑原投手にヤンキース打線が沈黙！
2回裏、2アウトから将元、右中間を抜く3ベースヒット！同じ様な形となるが、将元をホームに返せない！
お互い投手戦となり、中盤は完全に膠着状態に。
5回表、9番の山本がヒットで2塁まで進塁。ここで2番藤田はショートゴロ、駿介深い処からファーストへ送るがセーフ！その間に2塁ランナーがホームへ突入！颯太、素早くホームへ、穂樹タッチアウトと思ったが、判定はセーフ！これには啞然！
結果、この2点が決勝点に。全く打線が沈黙したまま敗退。またも好投手の前に打てずに、悔しい3位…もっと打撃に磨きが必要！

熱投の仁之助
僅か4安打で
悔しい失点！

打撃振るわない中
唯一の3ベースヒット
しかし
将元を誰も還せず…

遠い優勝 まだまだ
何かが足りないんだ！

試合経過

5/18 大東大会 3回戦
中ファイターズ1ー1 浜名

	1	2	3	4	5	6	7
見付	0	0	1	0	0		
浜名	0	7	1	3	X		

5/18 大東大会 4回戦
浜名7ー1 大坂野球少年団

	1	2	3	4	5	6	7
浜名	0	0	3	0	2	1	1
大坂	0	1	0	0	0	0	0

5/19 大東大会 準決勝
横須賀ベースボールクラブ2ー1 浜名

	1	2	3	4	5	6	7
横須賀	1	0	0	0	1	0	0
浜名	0	0	0	0	0	0	0

またも悔しい3位…